

文化芸術の発信拠点

「さいたまアートステーション」がオープン

さいたま市では、世界に開かれた創造と交流の現場をつくりだすことを目的に「さいたまトリエンナーレ 2016 (国際芸術祭)」を 2016 年秋に開催いたします。2015 年度は、イベントとして市内各所で様々なプロジェクトが展開される予定です。

このほど、文化芸術の市民交流の場、情報発信拠点として「さいたまアートステーション」が高砂のナカギンザビルにオープンしました。さいたま市のアートシーン発信・交流のスペースとして、今後様々なイベントや展示会が行われる予定です。ぜひ、お気軽にお寄りください。



オープン準備が行われている
「さいたまアートステーション」に行ってきました



さいたまトリエンナーレ2016 <http://saitamatriennale.jp>



さいたまアートステーション

- 所在地 : さいたま市浦和区高砂 2-8-9 ナカギンザビル
- 開館日時 : 火曜日・金曜日・日曜日の午後 1 時～午後 7 時
(イベント開催時には曜日に関わらず開館予定)



雨水を花壇の水やりや洗車、散水に利用しませんか。 「雨水貯留タンク設置補助制度」 がスタート！

地球の水は循環しており、降り注ぐ雨は天からの恵みといえます。大切に使わなければなりません。

さいたま市では、雨水貯留タンクの購入と設置工事費用を半額(最大3万円まで)補助する「雨水貯留タンク補助金」事業をスタートさせました。雨水をタンクに溜めて花壇の水やりや洗車、散水に有効利用すれば、水道料金を節約することができ、災害時の非常用水としての利用や、雨水が一気に川や水路に流れ出ることを防ぎ、浸水被害を軽減する効果もあります。

詳細は、さいたま市環境局 / 環境共生部 / 環境対策課水質土壌係
電話：048-829-1331 FAX：048-829-1991 まで



雨水タンクは、市内の小学校で花の水やり利用されています。

雨水タンクの設置をさいたま市が助成します

やなかのスマホで見られる
ビデオ解説



◀こちらのQRコードをリーダーで読み込んでください。ビデオ解説にリンクしています。



議会 レポート

「さいたま市の防災力向上を」 総合政策委員会で質問

さいたま市議会の各常任委員会が一斉に開かれ、やなか信人は、6月22日の総合政策委員会で約20分にわたり以下の議案外質問を行いました。

■ さいたま市の防災力強化について

- (1) 自主防災組織の体制強化について
- (2) 感震ブレーカーと家具転倒防止器具の設置促進による被害軽減と市の施策について
- (3) 地区防災計画の策定支援について
- (4) 自主防災組織の防災倉庫設置について

大火災を防ぐ多重の備えとして、まず水の確保を含めた初期消火活動、次に火事を起こさせない通電火災対策、そして3番目に防災空地により密集地を減らすことが今後の教訓です。同じ政令市の横浜・神戸両市の事例を挙げた今回の質疑で、さいたま市の防災施策が一步深まることを期待しています。



もっと住みやすい街へ
皆様の声をお聞かせください

yanaka.nobuto@yanaka.saitama.jp

電話 048-829-1812 (市議会公明)

FAX 048-611-9102

